

# サイドカントリーツアー



ゲレンデからそれほど離れないエリアで楽しむ「サイドカントリーツアー」。ここが裏磐梯バックカントリーの入口です。ハイクする標高差も少なく、体力に自信がない方も安心してご参加いただけます。裏磐梯エリアはツリーラン（樹間を縫うように滑る）の難易度が高いため、当塾のツアーに初めて参加される方はまずは「サイドカントリー半日体験コース」から参加されることをお勧めいたします。

## 「サイドカントリーツアー」のご案内

- (1) サイドカントリーツアーは、以下の2つのプログラムで構成されています。
  - ・ サイドカントリー半日体験コース
  - ・ サイドカントリー1日コース
- (2) 各プログラムとも基本的にスノーボーダー向けですが、**スキーマーもご参加いただけます**。ただし、「サイドカントリー1日コース」以上のレベルのツアーについては、**装備表**をご覧いただいた上でスキーの装備をご自身で判断できる方に限らせていただきます。
- (3) 各プログラム、最少催行人数は3名です。また、定員は以下のとおりです。
  - サイドカントリー半日体験コース：定員5名
  - サイドカントリー1日コース：定員7名
- (4) 「サイドカントリー1日コース」につきましては、参加費に山岳保険代が含まれません。**バックカントリースノーボード・スキーが補償対象となる山岳保険に必ずご加入ください**。  
当日は山岳保険の加入を証明できる書類を忘れずにお持ちください。保険未加入の方はご参加いただけません。
- (5) 参加費のお支払いにつきましては現地での現金精算となりますので、できるだけ**釣銭がいらぬようご協力をお願いいたします**。
- (6) コースや開催曜日によってはリフト代や駐車場代等が別途必要になる場合がございます。

- (7) **1day ツアーに連日でご参加いただいた場合、連日参加特典として料金から1日あたり1,000円引<sup>※1</sup>となります。**  
 ※1 特別価格のツアーについては適用されません。また、他の割引との併用はできません。
- (8) **ヘルメット、ボードを装着できるザック<sup>※2</sup>、スノーシュー<sup>※3</sup>、伸縮式ストック、雪崩ビーコンは必携**です。レンタル（有料）をご希望の方は参加申し込みの際に併せてお申し込みください。  
 ※2 スプリットボードの場合はボードを装着できなくても可。ただし、スキーが装着できることが望ましい。  
 ※3 スプリットボードの場合は不要。
- (9) **持ち物については、装備表（7～8ページ）で必ずご確認ください。**必須装備（◎がついたもの）は個人が携帯する装備ですので、夫婦・カップル・友人同士で共同で持つということがないようにお願いいたします。  
 安全管理上、装備が不足している場合は参加をお断りする場合がございますのでご注意ください。<sup>※4</sup>  
 ※4 その場合、当日キャンセルとしてキャンセル料を頂戴いたします。
- (10) **ゾンデ（プローブ）、スコップ（ショベル）**をお持ちの方は必ずご持参ください。
- (11) 天気にもよりますが、1日コースの昼食時間はゆっくり取りますので簡単な調理をしても結構です。ただし、調理せずに食べられるものも必ずご用意ください。
- (12) 電車・バス等、**公共交通機関をご利用の方**については、集合時間の1時間前に「もくもく自然塾ガイドセンター」にお越しいただければ集合場所まで無料送迎いたしますので、参加申し込みの際にお申し出ください。
- (13) 各宿泊施設からスキー場までの移動は、スキー場のシャトルバスも利用可能です。シャトルバスの時刻や発着所につきましては、スキー場または宿泊施設にお問い合わせください。
- (14) 自家用車でお越しの方は、必ずスタッドレスタイヤやチェーンの装着をお願いいたします。
- (15) **ルートは、基本的に開催日前1週間以内に担当ガイドが下見をし、当日までの天候、積雪等の気象条件から当日決定**します。
- (16) **GPS およびその機能を有する機器によるログ録り行為は一切お断り**いたします。ただし、2万5千分の1地形図とコンパスの持ち込みは歓迎いたします。
- (17) 流し撮り等、**ツアールートが特定できるような動画撮影は一切お断り**いたします。

## サイドカントリーツアーの参加条件

プログラム	基本参加条件 (ツアールートによっては条件が追加される場合あり)
サイドカントリー 半日体験コース	以下の条件を満たす方。 (1) ツアー装備およびスノーボード（スキー）を背負った状態で、無理なく1時間程度の山歩きができる。 (2) 圧雪されていないゲレンデの上級コースを、ゆっくりでも転ばずに滑り下ることができる。 (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に加入している。
サイドカントリー 1日コース	以下の条件を満たす方。 (1) 「サイドカントリー半日体験コース」に参加したことがある、または他エリアでツリーラン率50%以上のルートを経験している。 ※ (2) ツアー装備およびスノーボード（スキー）を背負った状態で、無理なく2時間程度の山歩きができる。 (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に加入している。 ※ご自身で上記判断ができない方は、「サイドカントリー半日体験コース」からご参加ください。

### <ご注意ください！>

- (1) 裏磐梯エリアは少々難易度が高く、他エリアで経験があっても苦勞される方がいらっしゃいます。  
 当塾のツアーに初めて参加される方は、まずは「サイドカントリー半日体験コース」からご参加いただくことをお勧めしております。
- (2) 「バックカントリーツアー」にご参加いただいている方が、シーズン途中またシーズンを跨いで道具を変更する場合は、以前の合格判定は無効となります。再度「サイドカントリー 1日コース」にご参加いただき、その道具で合格判定を受けてください。
- (3) 飛び級制度はありません。

## 参加者限定 Facebook ページのご案内

ツアー最新情報やツアー写真や動画の入手、参加者同士の交流にご利用いただける Facebook ページ「もくもく山滑塾」をご用意しております。

2019/2020 シーズンからどなたでもご登録いただけるようになりましたので、ぜひご活用ください。

Facebook ページへの参加を希望する方は、Facebook で「もくもく山滑塾」を検索してください。ページから参加申請をいただければ、管理者が承認いたします。

## サイドカントリー半日体験コース



リフトを使って標高を上げてから楽ちんハイクアップ。裏磐梯バックカントリーをちょっとだけ体験してみたい方のための、少人数制で実施する半日体験コースです。バックカントリー装備をお持ちでない方のために、「オールレンタルプラン」もご用意しました。

**[対象]** 下記の条件を満たす方。

- (1) ツアー装備およびスノーボード（スキー）を背負った状態で、無理なく1時間程度の山歩きができる。
- (2) 圧雪されていないゲレンデの上級コースを、ゆっくりでも転ばずに滑り降りることができる。
- (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に加入している。

**[開催日]** 2022年1月17日（月）～3月21日（月・祝）の期間で、**参加条件を満たしている方3名様から、午前または午後の半日で開催**

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

**[会場]** 猫魔エリア（滑走技術★）または吾妻西エリア（滑走技術★★、※ただし、平日のみ）

**[集合]** 午前の部 **9:15** / 午後の部 **13:15**

猫魔エリアの場合の集合場所 **裏磐梯猫魔スキー場センターハウス内**

吾妻西エリアの場合の集合場所 **グランデコスノーリゾート西ウイング内**

※各施設へのプログラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

**[参加費]** レンタルなしプラン **4,500円**（税込）/名

オールレンタルプラン※ **6,000円**（税込）/名

※ビーコン、スノーシュー、ストック、ヘルメット、ザックレンタル付き

**[行 程] 午前の場合**

- 9:15 集合 ※出発できる準備をしてご集合ください。
- 9:30 ブリーフィング(行程の説明、装備チェック、リフト券の購入、準備運動など)
- 9:40 ツアースタート(装備の使い方、ハイクアップ&ライディング)
- 11:45 終了

**午後の場合**

- 13:15 集合 ※出発できる準備をしてご集合ください。
- 13:30 ブリーフィング(行程の説明、装備チェック、リフト券の購入、準備運動など)
- 13:40 ツアースタート(装備の使い方、ハイクアップ&ライディング)
- 15:45 終了

※参加人数によって時間が前後する場合がございます。

**[備 考]** ・必須装備のレンタルをご希望の方は、申し込み時に合わせてお申し込みください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| ビーコン : 600 円 (税込) /半日 | スノーシュー : 1000 円 (税込) /半日 |
| ストック : 300 円 (税込) /半日 | ヘルメット : 300 円 (税込) /半日   |
| ザック : 300 円 (税込) /半日  |                          |

## サイドカントリー1日コース



「半日だけじゃ物足りない！」という方のための、心躍るタイトなツリーランを満喫する1日コースです。裏磐梯のツリーランは決して難易度が低くはないのですが、その刺激は病みつきになること間違いありません。ハイク時間は2時間程度のルートです。

**[対象]** 下記の条件を満たす方。

- (1) 「サイドカントリー半日体験コース」に参加したことがある、または他エリアでツリーラン率50%以上のルートを経験している。
- (2) ツアー装備およびスノーボード（スキー）を背負った状態で、無理なく2時間程度の山歩きができる。
- (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に加入している。

※ご自身で条件を満たしているか判断できない方は、「サイドカントリー半日体験コース」からご参加ください。

**[開催日]** 2022年1月17日（月）～3月21日（月・祝）の期間で、**参加条件を満たしている方3名様から開催**

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

**[ルート]** 猫魔・雄国エリア（滑走技術★★）

**[集合]** 9:30 裏磐梯猫魔スキー場センターハウス内

※施設へのプログラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

**[参加費]** 7,500円（税込）/名

**[行程]**

9:30	集合 ※出発できる準備をしてご集合ください。
9:40	ブリーフィング（行程の説明、装備チェック、リフト券の購入、準備運動など）
10:00	ツアースタート（ハイクアップ&ライディング、山中で食事）
13:30	終了

※参加人数によって時間が前後する場合がございます。

## サイドカントリーツアー装備表

◎：必須 (◎)：ツアーによって、または対象者は必須  
 ○：あると安全・快適に過ごすための装備 △：あると便利

装備	チェック	備考
スノーボード	◎	使い慣れたもの。事前にネジの緩み等の入念なチェックを。スプリットボードの場合はシールも忘れずに。
スノーボードブーツ	◎	履き慣れたもの。
スノーシュー	◎	ハイクアップ時に使用。スノーボードブーツで装着可能なもの。
伸縮式ストック	◎	ハイクアップ時や緩斜面で使用。 <b>レンタル可能 (500 円/日)</b>
ヘルメット	◎	頭部保護のため。 <b>レンタル可能 (500 円/日)</b>
ザック (20~30ℓ程度) ※	◎	スノーボードを装着でき、携行する装備が入る大きさのもの。
アウター (上下)	◎	防水性、透湿性の高い素材のもの。
中間着	◎	フリースなど、軽量で保温性の高い素材のもの。
予備の防寒着	◎	薄手のダウンなど、軽量で保温性の高い素材のもの。
アンダーウェア (上下)	◎	保温性、速乾性の高い素材のもの。綿製品はNG。
グローブ	◎	保温性の高いもの。ライディング用の厚手のものとハイクアップ用の薄手のものを使い分けると便利。予備があってもよい。
ゴーグル	◎	ライディング時に使用。天候により視界確保への影響が少ないレンズのもの。予備があってもよい。
帽子	◎	耳たぶまでしっかり覆うタイプのもの。
靴下	◎	保温性の高い素材のもの。綿製品はNG。
サングラス	◎	雪目防止に。ハイクアップ時に使用。
ネックウォーマー	○	悪天候時に重宝。バラクラバ (目出し帽) なら尚よし。
雪崩ビーコン	◎	雪崩埋没時のレスキューに必要。 <b>レンタル可能 (1,000 円/日)</b>
ゾンデ (プローブ)	(◎)	雪崩埋没時のレスキューに必要。「バックカントリー Level2」以上では必須。
携帯スコップ	(◎)	雪崩埋没時のレスキューに必要。「バックカントリー Level2」以上では必須。
行動食	◎	チョコレートなど、歩きながらやちよとした休憩で食べられるもの。多めに用意すれば万一の場合の非常食にもなる。
食事	(◎)	ごはんものは凍るので冬山には不向き。「サイドカントリー 半日体験コース」では不要。
テルモスまたは水筒	◎	行動中の水分補給に。暖かい飲み物があるとより快適。
ゴミ袋	◎	持ち込んだものはすべて持ち帰る。
調理道具	△	バーナー、コッヘル、燃料、食材、調味料等。山での食事は一手間かけるのもまた楽しい。
カイロ	○	食事中や緊急時の防寒対策として。

携帯座布団	○		お尻を冷やさないように。これ1枚で食事が快適に。
医薬品	○		各自で必要なものを用意。
ロールペーパー	○		トイレ時や食器を拭く場合に使用。小屋泊ツアーでは必須。
携帯灰皿	(◎)		喫煙者は必須。灰もすべて持ち帰ること。
山岳保険証券	◎		バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に必ずご加入ください。当日確認いたします。

<ご注意ください！>

- (1) 装備表の内容はあくまでガイドツアーの装備であり、個人で行く場合の装備としては不足しています。
- (2) スキーで参加される方は、装備表のスノーボードに関する部分を自分のスタイル（山スキー+シール、テレマークスキー+シール、アルペンスキー+スノーシューなど）に合わせて置き換えてください。

## お申し込み方法

1. まず、このプログラム詳細の内容をよくご確認ください。  
グループでお申し込みの場合は、代表者も含め**参加者全員が必ずご確認ください。**
2. 次に、ツアー開催希望日の**14日前 20:00 までに、お電話 (0241-23-9018) または Facebook グループ「もくもく山滑塾」**にてツアー開催日をご相談ください。  
(ご相談時点で2名以下の場合は、Facebook グループにて参加者の募集をいたします。)
3. 開催が決定しましたら、下記の(a) (b)いずれかの方法で**参加申込書**をご入手ください。
  - (a) ホームページから参加申込書(PDF ファイル)をダウンロードする。
  - (b) 参加申込書を自宅に郵送してもらう。
4. 書類内に記載されている「**参加確認書**」の内容をよくご確認の上で**必要事項**を記入後、**FAX または Eメール添付、または郵便**のいずれかの方法でお送りください。

※「プリンターがなく印刷できない」または「PDF ファイルの編集ができない」場合は、参加申込書の記入内容を漏れなく Eメールにご入力いただきお送りください。

※**ツアー開催日の相談なしに参加申込書だけをお送りいただいた場合は申し込みを受理できませんのでご注意ください。**(※弊社からの返信もいたしません。)

## キャンセルについて

お申し込みを取り消す場合は**必ずご連絡ください。**

天災、事故（事故証明書をご提出いただきます。）、事件などを除く理由によりプログラムの参加を中止する場合には、下記のキャンセル料を頂戴いたします。

プログラム開始日の7日前から2日前まで	料金の <b>30%</b>
プログラム開始日の前日および当日	料金の <b>50%</b>
連絡なしの当日キャンセル	料金の <b>100%</b>



当日遅刻等により参加できなかった場合や、病気やケガによりお申し込みを取り消す場合も上記キャンセル料の対象となりますので、集合場所・時間の事前確認および健康管理にご留意ください。

## FAQ（よくある質問）

### Q1. 1名でツアーを開催してもらえますか？

- A. 1名での開催をご希望の場合、日程がはっきりすれば Facebook ページ「もくもく山滑塾」で一旦募集をかけさせていただきます。そこで他にあと2名いらっしゃれば催行が決定しますので、まずはご希望をお知らせください。  
また、確実に開催する方法としましては、「プライベートバックカントリーガイド」がございます。

### Q2. 自分は経験がありますが、友人が経験がありません。サイドカントリー1日コースと一緒に参加しても大丈夫ですか？

- A. 各ツアーの参加条件を満たしていない方につきましては、不特定多数の方が集まる通常のツアーでは参加を一切お断りしております。  
「プライベートバックカントリーガイド」でしたら参加条件を満たしているかどうかに関係なくご案内いたしますのでぜひご利用ください。  
ただし、ご希望の全行程を達成できるかどうかは、ご参加いただく皆さまの体力や技術、装備などによりますことをご了承いただければと思います。

### Q3. 自信（経験）があるのでバックカントリーLevel○から参加させてもらえますか？

- A. 各ツアーの参加条件を満たしていない方につきましては、不特定多数の方が集まる通常のツアーでは参加を一切お断りしております。  
「プライベートバックカントリーガイド」でしたら参加条件を満たしているかどうかに関係なくご案内いたしますのでぜひご利用ください。  
ただし、ご希望の全行程を達成できるかどうかは、ご参加いただく皆さまの体力や技術、装備などによりますことをご了承いただければと思います。

### Q4. なぜGPS機器でログを録る行為が禁止されているのですか？

- A. 弊社のツアールートは、担当ガイドが時間をかけて下見を重ね見つけ出したオリジナルルートがほとんどです。そのログを録る行為は、レストランの厨房に勝手に入ってレシピを持ち帰るのと変わらない行為だと思いたがいかでしょうか。  
GPSや地図アプリ、ログサービス等、技術は日々進歩していますが、それに使い手である人間のモラルが追い付いていないのが現状です。そもそも、登山者の必須能力である読図力があれば、ログを録る必要はないはずですが。  
そこには、「読図能力もない遭難予備軍を増やしたくない」という思いもありますのでご理解いただければ幸いです。

## 担当ガイド

### 渡邊 亮 (わたなべ りょう)

「ならぬことはならぬものです」を地で行く、会津が生んだサムライガイド。登山だけでなく、バックカントリー、キャニオニング、カヤックなどのガイドも務めるマルチプレイヤー。毎年、年間220～260日程度をフィールドで過ごす。福島県内初の山岳レース「裏磐梯山岳耐久レース」の立ち上げにも携わり、2016年NHK「おいで、東北」、2021年NHK-BSプレミアム「テントを背負って」など出演多数。

ガイド歴18年。東北山岳ガイド協会所属。日本山岳ガイド協会認定登山/スキーガイド、日本スノーボード協会認定インストラクター、日本カヌー連盟公認指導員、レスキュー3TRR-T/SRT-I、野外災害救急法40時間修了ほか。



## お申し込み・お問い合わせ先

### 裏磐梯 もくもく自然塾

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字曾原山 1096-439

TEL : **0241-23-9018** (9:00~20:00) FAX : **024-505-4826** (24時間)

E-mail : [info@moku2-outdoor.com](mailto:info@moku2-outdoor.com)

URL : <https://moku2-outdoor.com/>

---

2021.11.16「サイドカントリーツアー」初版。

※このプログラムの詳細は、予告なく変更される場合があります。

変更履歴